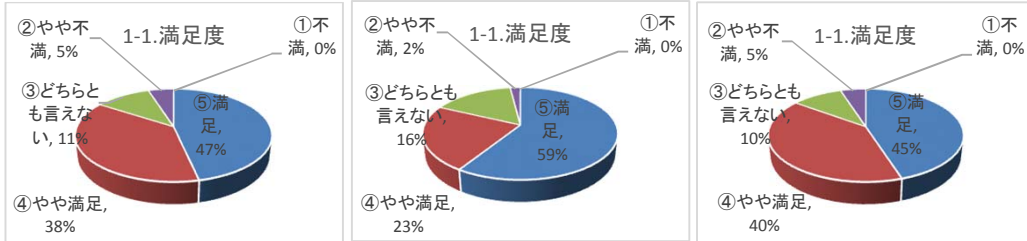


第10回
早稲田大学理工学部

第9回
統計数理研究所

第8回
早稲田大学理工学部

1. シンポジウムの満足度



満足、やや満足を合わせると、昨年とほぼ同じ傾向で推移しており、概ね期待に沿ったシンポジウムとなっていると言っていだろう。

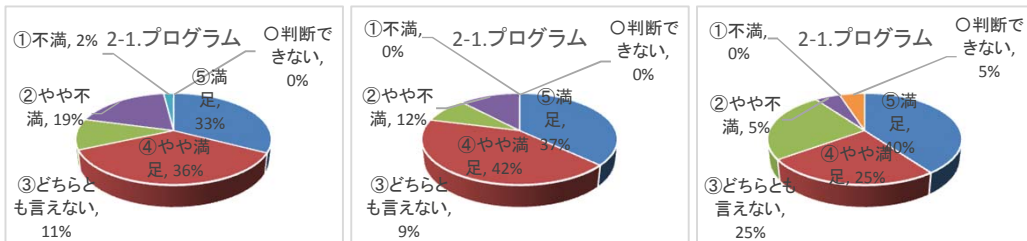
[満足]

- 1)実践、活用につながる様な報告があり参考になって、より実践できる様な具体的な内容、および成果、課題の共有ができるとうい。(パネルディスカッションなどの議題にしても良いと思う)
- 2)説明がわかりやすく、初心者である自分にも理解できた。マーケティングとの連携で開発の主要ツールになる兆しを感じた。
- 3)TRIZ適用事例の発表の増加、様々な方法論、活用範囲の拡大。
- 4)アナトリー・ギンさんの教育に関する話や戦略に関する発案やデザインへの応用など刺激を受けた。
- 5)勉強になりました。ありがとうございました。初心者にはチュートリアルは勉強になりました。
- 6)中小企業での活用が広がっていることを実感できた。

[不満]

- 1)発表も20分は短い。内容が表面的になる。
- 2)事前の準備、時間管理が不十分。
- 3)ポスタセッションはもっと自由に短い説明で。
- 4)講演者と直接話ができるように、途中で長めの休憩が欲しかった。

2. プログラムの満足度



満足が徐々に減り、不満とやや不満が増加していることで、改善が必要だと思われる。不満の内容から、個々のプログラムの内容ではなく、発表時間の長さや会場、運用上の事柄などに問題がありそうだ。

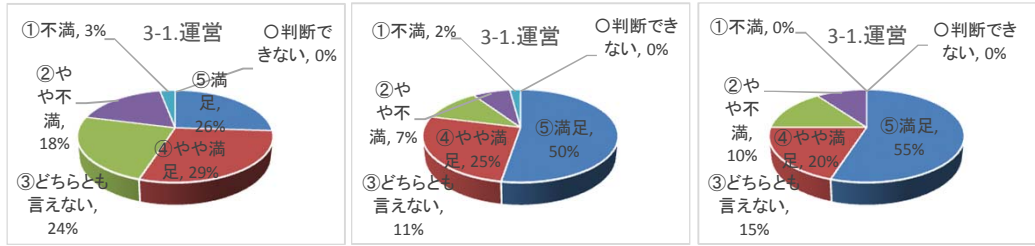
[満足]

- 1)技術開発の視点以外の目線でのプログラムも何点が聴く事ができた。
- 2)議論をやりたい方がポスターを利用するようになった。
- 3)A会場とB会場の移動の時間がしっかり取れた。
- 4)基調講演は自分の人生に大きく役立つ話でした。定年後、青少年の育成もTRIZを取り入れていきます。(一生TRIZ！)
- 5)ただ、もっと長ければ踏み込んだことも聞けたのかなと思う発表が多くあったので、一つ一つを長くしていただければ嬉しく 思います。
- 6)具体的な実施例が目立つようになった。

[不満]

- 1)ポスターが少し見辛かったので、もう少し大きめに印刷し、まとめていただけると良くなると思います。
- 2)パネルの前に人が並ぶと後ろの人は見えない。発表の声が重なる。
- 3)聴きたい発表が重なっていて聴けなかったから。
- 4)時間が短く、すぐに終わってしまう印象があった。

3-1.運営



満足が大きく減り、やや不満が大きく増えるなど、相対的に運営への改善が必要だと思われる。パネルディスカッションなどの準備面とポスターセッション会場の選定などを中心として改善する必要があるようだ。

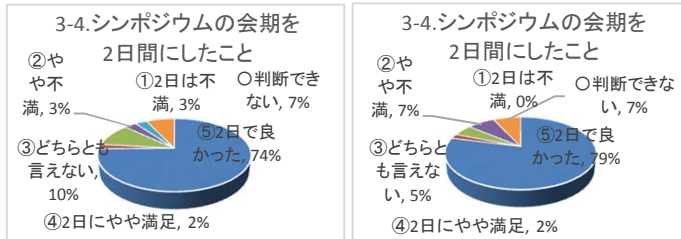
[満足]

- 1)会場・交通の便、電源設備(パソコン)。
- 2)ボランティアのみで実施されていることは頭が下がります！
- 3)AB会場ともに広い点。

[不満]

- 1)プレゼンターが一流と二流にはっきり分かれて差が大きくあるので、厳選すべきでは。事務局の段取り悪過ぎ。
- 2)タイムマネジメントが悪い。準備、段取りの改善を期待します。
- 3)ポスター発表で、十分な議論ができない(場所、セッション形)。
- 4)パネルディスカッションを改善してください。

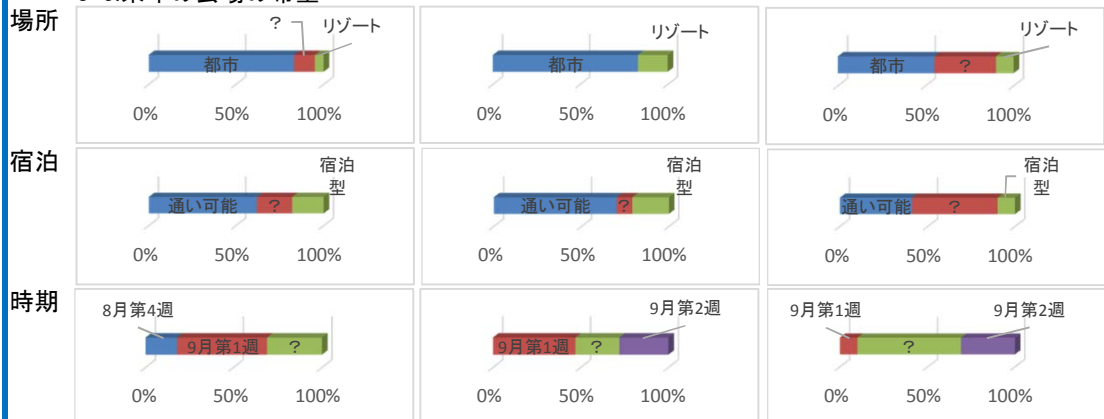
3-4.シンポジウムの会期を2日間にしたこと



2日で良かったという意見が大半ではあるが、不満、やや不満な方も一定数居り、2日開催の選択肢が現実的だが、もっと多くの聴講機会の必要性を示唆する内容でもあった。

- 1)長くも短くもなく妥当な予定日程と感じた。
- 2)1つの講義の時間も長くなく、短スパンで色々な話を聞けるのは良かった。
- 3)3日連続はきびしい。参加費からも好都合。
- 4)3日だと参加者減る。世の中は圧倒的に2日です。
- 5)土曜にかからないと出張しやすい。

3-5.来年の会場の希望



当日はお忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。頂きましたご意見につきましては、真摯に受け止め、よりよいシンポジウムが開催できる様、努力して参ります。